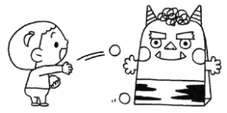
平 こども園　　令和６年２月２９日

りすぐみすまいる

寒さの中にも、時折暖かい気候が感じられるようになってきました。子どもたちは、もうすっかり冬の寒さには慣れてしまったようで、毎日元気に走り回っています。

４月の新年度開始の時よりも、出来ることが沢山増えた子どもたちの成長を見て、日々嬉しく感じています。今よりもっと逞しく成長していく子どもたちの未来を想像し、今後がますます楽しみです。来年度まで残りわずかですが引き続き子どもたちが楽しく活動できるように、風邪やインフルエンザに気を付けて過ごしていきたいと思います。

こども園で豆まきがありました。由来の話を聞いたり“鬼のパンツ”のダンスをホールでした後、りす組の部屋に戻り段ボールで作った鬼に向かってカラーボールを投げました。鬼のパンツは、朝のお集りで一緒に練習をしていたので振付や歌詞を覚えて、鬼のように強さを表現しながら楽しんで踊っていました。りす組は、おじゃる丸に出て来る“子鬼トリオ”をイメージしたお面を作りましたが、各クラスのお兄さんやお姉さんもいろんなお面を付けていたので「こわいね～」「がおー！や」と様々な種類の鬼に興味をもち、見比べる姿が見られました。段ボールで出来た鬼にカラーボールを投げる時には、初めて見る鬼に少し戸惑いながらも「えい！」「あっちいけ」と鬼を倒そうと一生懸命にボールを投げてくれる子もいました。



生活発表会があったので、発表会練習を見学させてもらいました。うさぎ組やこあら組の劇遊びに特に興味をもった子が多く、劇のセリフや歌を覚えて見学の最中にも友達と一緒に楽しむ姿が見られました。発表会後、うさぎ組とこあら組のお兄さん、お姉さんに誘ってもらい、一緒に発表会ごっこをして遊びました。最初は、他クラスとの交流に少し圧倒されながらも役になりきり、りす組の子たちには、少し難しいセリフや動きも自分なりに表現して嬉しそうに歌を歌う姿が１歳児らしくてとても可愛らしかったです。

☆エピソード☆

毎朝のお集りでは、各クラスの先生に向かってみんなで挨拶をする場面があります。各先生が立っている方向に体を向けて挨拶をするので、大きいクラスの子たちが横向きや後ろ向きで挨拶をしていることに気付き始めた子がいます。なぜ後ろを向いているのか、なぜ体を動かしているのか不思議そうに最初は目で追っていたのですが、最近では挨拶が終わると今度は違う方に体を向けて挨拶をする姿が見られるようになりました。“挨拶をする人の方に体を向ける”という意図には、まだ繋がっていないようですが大きいクラスがしていることに関心をもち、周りを見ながら行動できているのがよく分かります。また、乾布摩擦が終わると、いつもは保育教諭が子どもたちのタオルを畳んでいたのですが手元をよく見ていて「これする～」「ペッタンするの？」と自らタオルを畳もうとする姿が見られるようになり、身の回りのことを自分でしようとする気持ちが育ってきています。

○絵本紹介○

今月は、野菜の手遊びをリクエストしてくれる子が多かったので、“野菜のうた”の絵本を読みました。「トマトは、トントントン」や「ピーマンは、ぴ！ぴ！ぴ！」など野菜によって表現の仕方が違うので、手で表現することを楽しみながら見ています。特に「白菜は、くさい！くさい！くさい！」の所は、鼻をつまんだり、手を動かしたり、一人一人が自分なりの表現で楽しんでいるので、とても可愛らしいです。給食室にあるボードに知っている野菜があると、手遊びで表現をしながら教えてくれる子もいます。

○３月の予定○

１日（金）	ひなまつり
７日（木）	交流給食　※１つ上のクラスで給食を食べます。
１９日（火）	身体測定
２１日（木）	交流給食
２２日（金）	お誕生会・お別れ会
２９日（金）	修了式